

こんにちは！生活クラブです。2020年度も**まるごと茨城**
田んぼの学校を開催します！

今回は**田んぼの学校**の第一回の報告です。



とは・・・

茨城の提携生産者と共に茨城での自給率向上を進めながら

生産現場を知る活動をしています。

2020年度の最初の活動として3月27日（金）^{※1}まるごと茨城「田んぼの学校」

^{※2}田んぼの学校・げんき米圃場放射能測定&温湯消毒見学会を開催！！

^{※1}**田んぼの学校**とは・・・生産者の田んぼを2001年からお借りし、げんき米生産体験田としてこれまで19年間（2020年現在）無化学肥料、無農薬栽培の米作り体験（圃場測定、田植え、草取り、生き物調査、稲刈り）を行っています。田植えや稲刈り（秋には新米）の時には生産者に「げんき米」を羽釜で炊いてもらい、参加者全員で試食を行っています。

^{※2}**げんき米**とは・・・生活クラブ茨城の組合員が茨城の地場生産者「（有）丸エビ倶楽部」に生産を依頼し、毎年作付けを行っているお米です。げんき米1号と2号、玄米の3種類を取り組んでいます。農薬の使用回数は多い場合でも2回までの使用（県の定める基準値以下の使用回数）としているなど、安全性も考慮し、茨城県特別栽培農産物の認証も受けているお米です。



四つ角と中央の5カ所。空間線量を計測しています。
田んぼを縦横無尽に歩き回ります。

空間線量は地面から100cm、50cm、0cmで測定しています。

採取した土は記録として残し検査機関に調査を依頼します。

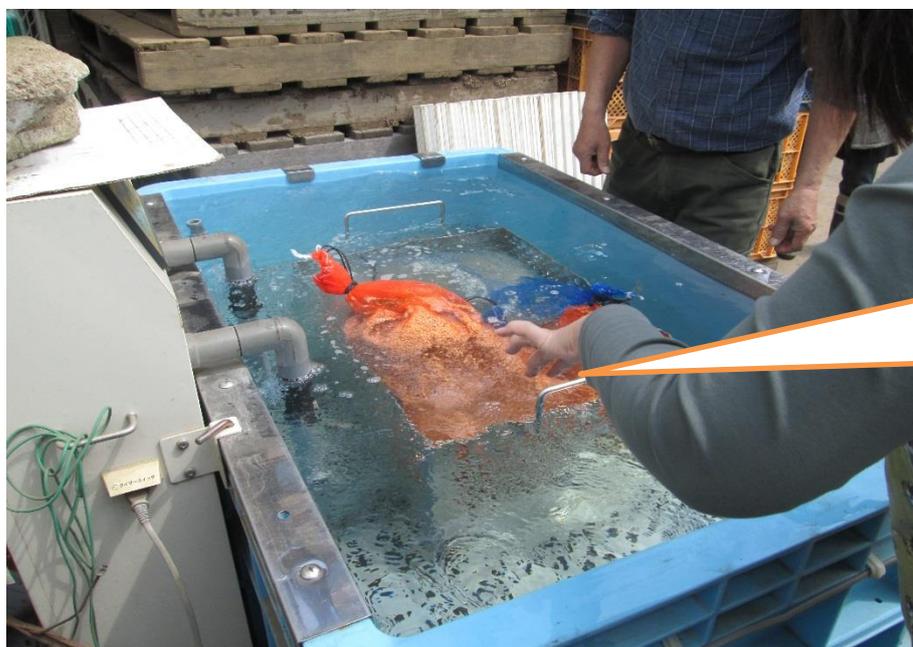


測定結果は「生活クラブ
茨城ホームページ」など
で公開しています。

午後より（有）丸エビ倶楽部にて**温湯消毒見学**を行いました。

稲の種もみは病気の原因となるカビや細菌に汚染されている事があります。一般的には農薬を使用して消毒を行いますが「（有）丸エビ倶楽部」では全ての生産者が少しでも農薬を減らす為「温湯消毒」を行っています。

温湯消毒とは…種もみを60℃のお湯に10分間浸し、その後冷水で冷やす方法です。



種もみを60℃のお
湯に浸し外側に熱を
加えています！
10分間浸します。

ゲージの中は熱湯風呂状態です！



つづいて冷水風呂へ！

10分後、すぐさま
冷水へ移動し
全員で手もみ作業
です！

↑種もみに火が入らないよう急速に冷却作業をします。怠ると種もみが
発芽してしまうので慎重に！

一般的な**農薬消毒種子**とげんき米の**温湯消毒種子**
の2種類の種もみを見比べてみよう！



表面に農薬が付いて緑色の農薬消毒種子



農薬を使わずお湯と冷水で消毒した温湯消毒種子



次回の開催は未定です。